

第27回 中国高等学校新人剣道大会要項

- 1 主催 中国地区剣道連盟
- 2 共催 中国高等学校体育連盟・広島県高等学校体育連盟
- 3 後援 広島県教育委員会・中国新聞社・(公財)広島県スポーツ協会
- 4 主管 一般財団法人広島県剣道連盟・中国高等学校体育連盟剣道専門部
広島県高等学校体育連盟剣道専門部
- 5 期日 令和7年3月15日(土) 10時40分～ 開会式
11時10分～ 個人戦(男・女)
決勝まで
団体戦(男・女)
予選リーグ
(女子各リーグ1試合、男子各リーグ1試合)
令和7年3月16日(日) 9時20分～ 団体戦(男・女)
決勝まで
- 6 会場 マツダ体育館
広島県広島市南区大州5丁目11-1 TEL(082)281-5581

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により、本大会の参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、平成18(2005)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成については、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる。)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りでない。
- (7) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による参加については、中国大会開催基準要項のとおりとする。

- 8 試合の種類 団体戦及び個人戦とする。

9 試合の方法

- (1) 試合は、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則」「剣道試合・審判細則」及び「全国・中国高等学校体育連盟剣道専門部の申し合わせ事項」による。
- (2) 団体戦は、リーグ・トーナメント戦とし、勝者数法による。
(試合時間は、男女とも4分とし、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
予選リーグ終了時、また決勝トーナメントにおいて勝者数・取得本数が同点の場合は任意の選手による代表者戦をおこなう。代表者戦は1本勝負とし、試合時間は4分、試合時間内に勝敗の決しない場合は4分の延長戦を繰り返し行う。延長戦は2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息と休憩を繰り返す。)
- (3) 個人戦は、トーナメント戦とする。
(試合時間は、男女とも4分とし、延長戦は4分の延長戦を繰り返し行う。延長戦は2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息と休憩を繰り返す。)
- (4) 団体戦の登録選手によるオーダーの変更は、試合ごとに認める。
(オーダー表は、前の試合の次鋒戦終了までに、各試合場主任へ提出する。ただし、第一日目の第1試合のオーダー表は、個人戦の決勝終了後すぐに、第二日目の第1試合のオーダー表は、9時00分までに各試合場主任へ提出すること。)
- (5) その他は、監督会議で決定する。

- 10 表彰 団体・個人ともに第3位まで表彰する。また、優秀選手8名を男女ともに表彰する。

11 参加人員

- (1) 団体戦
ア. 各県男女ともに4校出場できる。ただし、開催県の広島は、男女ともに団体8校出場できる。
イ. 1チームの人員は、男女ともに監督1名・選手3～7名とする。ただし、選手4名、又は3名の場合のオーダーは、次のとおりとする。
a. 選手4名の場合は、先鋒のポジションを空ける。
b. 選手3名の場合は、先鋒・次鋒のポジションを空ける。
- (2) 個人戦 各県男女ともに8名とする。

12 参加申し込み

- (1) 令和7年1月17日(金) 必着
- (2) メールで配信された所定の申込用紙に「申込みの手順」の指示に従い入力の上、参加料を添えて各県高体連剣道専門部長を経て下記に申し込むこと。
〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺2番
TEL (082)434-7111 FAX (082)434-7110
Mail yamasakihrohumi@hh.kindai.ac.jp
近畿大学附属広島高等学校東広島校 山崎 博文 宛

1.3 参加上の注意

- (1) 全国・中国高体連剣道専門部の申し合わせ事項を厳守すること。
- (2) 参加選手は、白字の楷書で学校名及び姓を明記した名札（黒又は紺布）を垂につけること。
- (3) 足袋・サポーター・テーピングの使用については、「剣道試合・審判細則」による。
- (4) 出場選手に変更がある場合には、所定の「選手変更届」を各県専門委員長に提出し専門委員長は審判・監督会議前までに大会事務局に提出すること。ただし、個人戦の選手変更については、理由のいかんにかかわらず認めない。
- (5) 参加者の費用は、参加者において負担のこと。
- (6) 競技中の事故については、応急の処置以外は責任を負わない。
- (7) 参加者の資格に疑いのないよう特に注意すること。
- (8) 参加選手は、シールドもしくは面マスクを着用すること。
- (9) 審判・監督会議、開会式の日時と場所
ア. 委員長会議 3月15日(土) 9時10分～ 9時40分
イ. 審判・監督会議 3月15日(土) 9時50分～10時30分
ウ. 開会式 3月15日(土) 10時40分～11時00分
(選手・役員集合時間は、10時30分とする。)
エ. 場所 マツダ体育館

1.4 参加料

- (1) 団体戦 1 チーム 10,000円
個人戦 1 人 1,000円
(団体戦と重複して出場する場合も1,000円)
- (2) 納入方法
ア. 参加申し込みと同時に各県高体連剣道専門部でとりまとめ、下記の口座に振り込むこと。
イ. 金融機関 広島銀行 高屋支店 店番076
口座番号 普通預金 3105722
名義人 中国高等学校新人剣道大会実行委員会 事務局 山崎 博文

1.5 宿 泊 大会事務局による斡旋はしない。

1.6 弁 当 700円(税込み・お茶付き)

申し込みは、所定の申込書により、参加申し込みと同時に各県高体連剣道専門部でとりまとめ、申し込むこと。

1.7 その他

- (1) 鳥取・島根・山口・岡山県は、審判主任1名、審判員6名を派遣すること。
(広島県は、審判長1名、副審判長1名、審判員16名を派遣)
- (2) 参加料金は、各県で別紙参加料・宿泊人数集計表にまとめ、一括して指定銀行に振り込むこと。
- (3) 各県の代表は、剣道連盟の分担金20,000円を持参すること。
- (4) 各参加校は、赤白の目印を持参すること。
(幅5cm、長さ70cm位)

- (5) 監督の服装は、背広、ネクタイ、または剣道着、袴とする。
- (6) 開館について
15日(土) 9時00分より開館する。(駐車場についても同様)
16日(日) 8時00分より開館する。(駐車場についても同様)
- (7) 竹刀の検量について
15日(土) 9時10分～11時30分
16日(日) 8時00分～10時00分
- (8) 練習会場について
15日(土) メインアリーナ 9時00分～10時15分
※個人戦終了後、30分程度。
16日(日) メインアリーナ 8時00分～ 9時05分
☆大会前日の練習会場は設けておりません。
- (9) ゴミはできるだけ出さないように心がけ、ゴミの処理については十分注意すること。

弁当の変更・取り消しについて

弁当の変更・取り消し手続き

申し込み後の変更・取り消しは、大会前日までに連絡して下さい。

連絡先

広島県立広島井口高等学校 田坂 和歳
〒733-0841 広島県広島市西区井口明神2-1 1-1
TEL(082)277-1003 FAX(082)277-1013